

大山祇神社に関するイベント・お祭り

みしますいぐん つるひめ

三島水軍鶴姫祭り



H29年度 鶴姫 (中央)

この祭りは瀬戸内のジャンヌダルクと呼ばれる鶴姫にちなんで毎年夏に開催されます。島民から鶴姫役が選ばれ、主役として祭りを盛り上げます。会場は、たくさんのおみやげやイベントで賑わっています。ここで鶴姫について少し紹介します。鶴姫は戦国時代に生まれ、大山祇神社の大宮司である大祝安用（おおほうりやすもち）の娘です。自らも戦場に赴き大三島に侵略してきた大内氏の軍勢を撃退するも、最後は戦死した恋人の後を追って自殺したと言われています。鶴姫は島民にとって馴染みの深い人です。島内にはたくさんのおみやげの銅像があります。

【島外からの参加チーム】



竹原市役所チーム(広島) たけはらチーム(広島)

【島内の参加チーム】



宗方の美魔女
妻ちえるチーム



肥海人の妻チーム

鶴姫レース

鶴姫レースは鶴姫祭りの中でも最も盛り上がるイベントの一つで、広島など島外のチームも多数参加します。レースで使用される権伝馬（かいでんま）とは、一般的には櫓で操作する伝馬船のことですが、かつては水軍の襲艇（早船）として使用された船のことを指していました。この権伝馬をチーム一丸となってこぎ、タイムを競い合います。男女別トーナメント制で争われ、各優勝チームにはトロフィーと賞状、賞金が贈られます。

ピックアップ!



このはなさくやひめ
木花咲那姫チーム

分校生や卒業生が
いるチーム。
女子で3連覇を成
し遂げました!

4連覇目指して
がんばります!



大三島分校OGのKさん

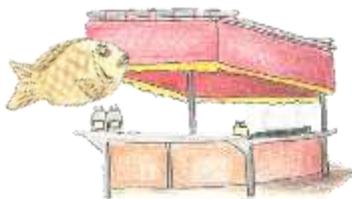
出場者のみなさんに 聞いてみた権伝馬の魅力

みんなで力を合わせて汗を流すこと、勝負だけにこだわらず服装などでその地域の色が出ていること、夏が来たなって思うことが魅力だそうです!



他にもいろいろ
イベントがありますよ~!

れいたいさい あとみやさい 例大祭・後宮祭



大山祇神社が現在の場所に移された日を起源とし、毎年旧暦の4月22日、23日に行われる祭礼です。地元の人たちからは「春の大祭」とも呼ばれています。たくさんのおみやげが出て賑わいます。おいしくて人気のたいやき屋がこの鳥居付近で出店しています。あんこ、カスタード、カレーの三種があります。どれもおいしくて人気ですよ♪ ぜひ探して食べてみてくださいね!

おたうえさい めきほさい

御田植祭・抜穂祭

御田植祭は毎年旧暦の5月5日に開催されます。島内から選ばれた早乙女たちの手によって神社内にある田んぼに苗が植えられる伝統行事です。旧暦の9月9日には抜穂祭が行われます。実った稲を収穫し、奉納します。



抜穂祭

ひとりずもう

一人角力



一人角力は、御田植祭、抜穂祭の中で行われ、愛媛県の無形民俗文化財に指定されています。一人角力では「稲の精霊」と「一カ山（いちりきざん）」が3番勝負で相撲をとりまわります。精霊に土俵際に追いつめられた時や一カ山の表情を見ていると、まるで本物の相撲を見ているかのような気分になります。精霊が勝つことによってその年の豊作が約束されると言われます。また、島内の小学生たちによる少年相撲大会も行われます。

ちなみに、毎年2勝1敗
で精霊が勝っています!

みなさんに精霊は
見えますか?



うぶすなたいさい

産須奈大祭

毎年旧暦の8月21日、22日前後に行われる大三島で一番大きな祭りで、五穀豊穡を祝います。島内の子ども達が、それぞれの地域で分かれて獅子や神輿を披露します。祭りの2週間くらい前から練習が行われます。たくさんの種類の獅子や神輿があって、とても盛り上がりします。

